

学校保健法等の一部を改正する法律案の概要

趣旨

学校保健及び学校安全の充実を図るとともに、学校給食を活用した食に関する指導の充実及び学校給食の衛生管理の適切な実施を図るため、国が学校の環境衛生及び学校給食の衛生管理等に関する基準を策定するとともに、養護教諭、栄養教諭その他の職員の役割について定める等所要の措置を講ずる。

概要

学校保健法の一部改正(学校保健・学校安全)

○法律の題名を「学校保健安全法」に改め、学校保健及び学校安全の各分野について、以下のような規定を整備。

【学校保健】

- 養護教諭を中心として関係教職員等と連携した組織的な保健指導の充実
- 地域の医療関係機関等との連携による児童生徒等の保健管理の充実
- 全国的な学校の環境衛生水準を確保するための全国的な基準の法制化

【学校安全】

- 子どもの安全を脅かす事件、事故及び自然災害に対応した総合的な学校安全計画の策定による学校安全の充実
- 各学校における危険発生時の対処要領の策定による的確な対応の確保
- 警察等関係機関、地域のボランティア等との連携による学校安全体制の強化

学校給食法の一部改正(食育・学校給食)

- 学校給食を活用した食に関する指導の充実
 - ・食育の観点から学校給食の目標を改定
(食に関する適切な判断力の涵養、伝統的な食文化の理解、食を通じた生命、自然を尊重する態度の涵養 等)
 - ・栄養教諭による学校給食を活用した食に関する指導の推進
(食に関する指導の全体計画の策定、地場産物の活用)
- 学校における学校給食の水準及び衛生管理を確保するための全国基準の法制化

施行期日

平成21年4月1日